



シンポジウム

広域連携によるインバウンド 観光の推進と地域の活性化

東海大学は、平成25年度文部科学省「地(知)の拠点整備事業」(大学COC事業)に採択されました。この中で掲げられている『地域の魅力を発信する』ことを目的とした広域観光事業を推進するため札幌、熊本、湘南・代々木の各校舎が一堂に会し、それぞれの取組を紹介し、これに基づいて各地域の広域連携によるインバウンド(訪日)観光振興と地域の活性化について議論を深めます。

パネルディスカッションに先立つ基調講演では溝畑宏氏と岡本直之氏による観光立国と日本経済の再生についての分かりやすい解説もさせていただきます。観光および地域振興に興味を持たれている方々のご来場をお待ちしています。

基調講演① 溝畑 宏 氏 (前 観光庁長官) 『観光立国と地方創生で日本を元気に』

基調講演② 岡本 直之 氏 (内閣審議官) 『日本経済の再生と地域の観光振興』

開催日時 2015年12月20日(日) 14時 開会

場所：東海大学 代々木校舎 4号館5階 講堂

(小田急線代々木上原駅・代々木八幡駅、東京メトロ千代田線代々木公園駅、京王井の頭線駒場東大前駅から徒歩約15分)

(地図)http://www.u-tokai.ac.jp/info/traffic_map/shared/pdf/yoyogi_campus.pdf

○13:30 開場・受付開始

●14:00 開会 司会：松本 亮三 (湘南・代々木校舎 観光学部長・観光学科教授)
開会挨拶と趣旨説明 松本 亮三 (同上)

●14:10 ~ 14:50 **基調講演①** 溝畑 宏 (前 観光庁長官、大阪観光局理事長・局長)

●14:50 ~ 15:30 **基調講演②** 岡本 直之 (内閣審議官、日本経済再生総合事務局次長)

○15:30 ~ 15:40 休憩

●15:40 ~ 16:30 **活動報告**

植田 俊 (札幌校舎 国際文化学部 地域創造学科特任助教)

■話題：「札幌地域における多面的な地域連携とインバウンド観光」

宮内 順 (熊本校舎 経営学部 観光ビジネス学科特任教授)

■話題：「南阿蘇におけるDMO設立の可能性とインバウンド観光」

屋代 雅充 (湘南・代々木校舎 観光学部 観光学科教授)

■話題：「丹沢湘南地域における広域連携によるインバウンド観光の推進」

●16:30 ~ 17:30 **パネルディスカッション** (会場参加者との質疑応答を含む)

テーマ インバウンド観光：地域での展開

コーディネーター 岩橋 伸行 (湘南・代々木校舎 観光学部 観光学科教授)

パネリスト 植田 俊 (上記)・宮内 順 (上記)・屋代 雅充 (上記)
学生 (観光学部、国際文化学部、経営学部)

コメンテーター 斉須 正男 (湯田中温泉「一茶のこみち 美湯の宿」社長)

●17:30 閉会

■主催：東海大学 観光学部 (湘南・代々木校舎)・経営学部 (熊本校舎)・国際文化学部 (札幌校舎)

■協力：丹沢湘南観光連携会議

■参加費：無料 ■定員：約200名 ■参加申込：不要

■問合せ：東海大学 代々木校舎 03-3467-2211 (代表) 代々木教学課

●駐車場がございませんので、公共交通機関でのご来場をお薦めします。

